

県民の皆さまへのメッセージ

<感染状況・県の対応ステージ引き下げ>

- 県内の感染状況は、10月に入り、さらに落ち着いてきており、今週の月曜日（10月3日）には、一日の新規感染者数が7月11日以来となる100人を下回りました。
また、週単位で比較すると、新規感染者数は前週の概ね6割から7割台にまで順調に減少しています。
- 「県の対応の目安」の指標を見ても、「病床占有率」や「直近7日間の70歳以上の新規感染者数」は安定していますので、こうした状況を踏まえ、県の対応レベルを5段階のうち下から2番目の「注意（黄）」に引き下げることにしました。

ステージ引き下げに伴うお願い

<会食について>

- これまで、県の対応ステージは「警戒（オレンジ）」であり、県民の皆さまには、会食に際に「可能な範囲で規模縮小・時間短縮」していただくようお願いしていました。
- 今回、県の対応ステージを「注意」に引き下げることに伴い、「規模縮小・時間短縮」の要請については、終了することとします。
ただし、会食の際に会話が主となる時間帯においては、できる限りマスクを着用するといった基本的な感染防止対策を引き続きお願いします。

<コロナ受診について>

- 検査キットの無料配布事業は、今月14日で休止いたします。
この検査キットの無料配布事業は、医療のひっ迫回避を目的に、8月から特別な対策として行ってまいりましたが、今後はご自身で検査キットを購入していただくか、発熱外来で受診していただくこととなりますので、ご理解ご協力をお願いします。

感染防止に関するお願い

<ワクチン接種について>

○ これまで、新型コロナウイルスは、年末年始に感染の波が発生していますので、この秋から冬にかけては十分な注意が必要です。

○ 感染を食い止め、重症化させないことを考えると、ワクチン接種は極めて有効な対策になります。

特に、先月下旬からオミクロン株に対応した新しいワクチン接種が開始しています。従来のワクチンを上回る効果があるとされていますので、対象者の方々は、接種券が届きましたら積極的な接種をお願いします。

なお、10月29日（土）からは、県と高知市が合同で大規模接種会場を設けて、土日祝日に対応することとしましたので、積極的に活用いただいて、ワクチン接種を進めていきたいと考えています。

<季節性インフルエンザの予防について>

○ 今後は、季節性インフルエンザも流行しやすい時期に入り、新型コロナとの同時流行も懸念されています。発症予防や重症化予防のため、高齢者や基礎疾患がある方などは、是非ともインフルエンザワクチンも積極的に接種していただくようお願いします。

<最後に/基本的な感染防止対策の徹底>

○ ワクチン接種、マスク、手洗い、消毒、こうした基本的な感染防止対策は、コロナ対策だけでなく、季節性インフルエンザ対策にも共通しますので、引き続きワクチン接種や基本的な感染防止対策について、ご協力をお願いします。

令和4年10月6日

高知県新型コロナウイルス感染症対策本部長

(知事) 濱田省司

ステージ引き下げ（警戒→注意）に伴う、県民・事業者の皆さまへのお願い

- ステージ引き下げに伴い、以下の「協力要請」は終了

項目		警戒ステージでのお願い	
重症化リスクの高い方を守るための要請		県民の皆さまへ	重症化リスクの高い方々と同居している家庭では、家庭内においても会話の際などには、マスクを着用
医療のひっ迫回避に直接効果のある対策 ※1	抗原定性検査キット配布事業 ※2		発熱などの症状のある方のうち、重症化リスクが低く、症状の軽い方は、抗原定性検査キット配布事業を積極的に活用
	陽性者診断センター (面談なし/確定診断のみ) ※2		発熱などの症状のある方のうち、重症化リスクが低く、症状の軽い方は、自己検査後の「陽性者診断センター」を積極的に活用 ※3
会食の際の要請		会食について	可能な範囲で規模縮小、時間短縮
クラスターが多く発生していた施設での対策		高齢者施設、乳幼児施設、学校・部活動	左記の施設におけるクラスター防止対策の強化

※1 ただし、当面継続する無料検査やオンライン診断に関するお願いについては、経過的に継続

(例：感染防止の必要性が高い場合での「3回目のワクチン接種」又は「検査による陰性」確認の推奨 等)

※2 「抗原定性検査キット配布事業」及び「陽性者診断センター」は、10月14日で休止

※3 オンラインによる確定診断は、10月15日以降も引き続き「陽性者フォローアップセンター」で実施

- 「注意」ステージでのお願いは、「基本的な感染防止対策」、「感染リスクの高い行動の抑制」に関する内容に整理

%\$

%\$ ' %

- (1) 不織布マスクの正しい着用、3密の回避、十分な換気対策、こまめな手指消毒をはじめとした してください。
- (2) 家庭内では、部屋の換気、共有部分の消毒、タオルや食器の共用を避けるなど、感染防止対策の徹底をお願いします。
- (3) オミクロン株に対応したワクチンの接種が始まりましたので、順番がきた方は をお願いします。
また、5歳から11歳の子どもへの3回目の接種が始まりました。子どもの接種には努力義務が適用されましたので、積極的に検討してください。
- (4) 発熱などの症状がある方は、検査協力医療機関で受診いただくか、自己検査後にオンライン診断を活用してください。
- (5) 無症状でも感染不安のある方は、県が設置する検査会場や薬局等での してください。
- (6) 9月26日から、陽性者の発生届の対象者が重症化リスクの高い方に限定されました。 は、県が設置する
をお願いします。
- (7) 救急車を呼ぶか、病院を受診するか迷う場合には、 +%%- してください。
- (8) 感染した際の自宅療養に備え、災害時と同様に、普段から食料や生活必需品などの備蓄をお願いします。
- (9) 感染者やその家族、医療従事者等に対し、誹謗中傷や差別的な行為を行わないようにしてください。

- (1) 業種別ガイドライン等に基づく感染防止対策（特に、従業員のマスク着用）を徹底していただくようお願いいたします。
- (2) 従業員の体調管理を徹底し、少しでも体調が悪い場合には に努めてください。
- (3) 感染や濃厚接触者となった従業員の職場復帰に当たっては、医療機関等の証明書を求めないようお願いいたします。

- (1) 多人数での会食など、感染防止の必要性が高い場合には、参加者全員について、「 」又は「 」
をした上で、実施することを推奨します。
- (2) 飲食店を利用する際は、できる限り していただくようお願いします。
- (3) 会話が主となる時間帯には、できる限りマスクの着用を励行するなど、飛沫感染の防止に努めてください。
- (4) 特に、飲酒の場などでの「献杯・返杯」や「大声での会話」、「マスクを外してのカラオケ」など、感染リスクの高い行動は、控えるようお願いします。

- (1) 混雑した場所、換気の悪い場所や感染対策が十分でない施設など ください。
- (2) 重症化リスクの高い高齢者や基礎疾患のある方と接する機会がある場合など、感染防止の必要性が高い場合には、事前に「 」又は「 」
「 」することを推奨します。
- (3) 他県へ移動する際は、会食時の対応を含め してください。

※ 県内にお住まいの方は、県が設置する検査会場等で無料の検査を受けることができます。

開催にあたっては、業種別ガイドライン等に基づく感染防止対策を徹底してください。

- (1) 参加人数が5,000人超かつ収容率50%超のイベント開催については、県へイベント開催の2週間前までに「感染防止安全計画」を提出してください。
- (2) (1) 以外は、「感染防止策チェックリスト」を作成してホームページ等で公表し、イベント終了日から1年間保管してください（県への提出は不要）。

